

# グリーンリーフ



令和5年2月発行 第39号

写真：利用者様と職員による作品（デイサービスより）

障害者支援施設 大瀬戸厚生園  
瀬戸広域デイサービスセンター  
グループホームさくら

障害者支援施設 光明園  
広域障害者生活支援センター 光明園  
共同生活援助施設 鹿追の里（長崎市）

〒857-2303

長崎県西海市大瀬戸町瀬戸西濱郷 1603-12

T E L 0959-23-3030

F A X 0959-23-3263

<https://ryokuyokai.jp/>



Instagram



# 厚生園・光明園

く日ごろの活動く



美味しいお菓子がいっぱい(´～`)モグモグ



VR体験!



巨大スクリーンで映画鑑賞



ビッグランプでゲーム



黒ひげ飛んじゃった(-\_-)



壁飾り(お誕生日)

全国各地でコロナウイルスやインフルエンザが猛威を振るっており、いろいろなのが制限され、息苦しさを感ずる場面が多いです。

大瀬戸厚生園・光明園では、そういったものが少しでも軽減できればと思い、色々な取り組みを行っています。

今回は、一部ではありますがご紹介したいと思います。

大瀬戸厚生園では、利用者の皆様に聞き取り等を行い、昨年より毎週日曜日にレクリエーションを開催しております。

プロジェクターを使った映画鑑賞やカラオケ、茶話会、テーブルゲーム、塗り絵などを実施しました。その他に、少しでも楽しんで頂けたらと思い、壁の飾りつけなども行っています。

光明園では、昨秋に介護課主催でレクリエーションを実施しました。

内容は喫茶、DVD鑑賞、VR体験と盛り沢山でした。

喫茶では、ちょっと珍しいお菓子を頑張って用意しました。

VR体験では、「海中散歩」や「ジェットコースター」の中から選んで頂き、非日常を体験して頂きました。

VR初体験という事で、とても楽しそうにされておりました。

レクリエーション後、「楽しかった」「またやって欲しい」という声が多数聞かれました。

まだまだ感染症への警戒が続きますが、利用者の皆様に少しでも楽しんで頂けるよう、共に考え一緒に楽しみたいと思います。



# Merry Christmas!



デイ ハンドベル部隊(笑)

## デイサービス



ビンゴしました!



もぐらたたき  
頑張れ!!



デイサービスでは十二月十七日(土)にクリスマス会を開催しました。今回も感染予防対策のなかでの開催となりました。

午前中に利用者の川口様、川上様による講話と、職員によるハンドベル演奏、利用者の皆様とクリスマス曲を合唱しました。午前最後のには、令和四年の「振り返りフォトムービー」を上映し、皆様と共に一年を振り返りました。

午後は、ビンゴ大会、もぐら叩きを行いました。なかなかビンゴにならない方もいましたが、楽しまれているようでした。

寒い日が続きますが、体調にお気をつけてお過ごしください。



# グループホーム さくら



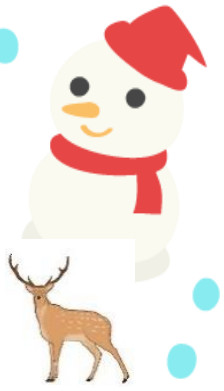
## クリスマス会



12月17日にクリスマス会を開催しました。「箱の中身当てゲーム」では、怖がられる方は少なく、皆様果敢に手を入れていました。見ている方も、「噛みつくかもしれないから気を付けてね！」と冗談を言い、楽しまれていました。サンタさんも登場し、クリスマスカードと暖かいベストのプレゼントがあり、皆様喜ばれていました。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。





# 鹿追の里



鹿追の里では、令和四年十二月二十一日(水)にクリスマス会を開催しました。

恒例のすごろく大会とビンゴ大会を行い、景品をゲットして頂きました。

少人数でしたが、世話人さん達とアットホームな雰囲気です。楽しんでひとときを過ごして頂きました。

令和五年一月四日に大村市にある昊天宮(こうてんぐう)へ初詣に行きました。

「早くコロナが終息しますように」「健康でありますように」「平和な世界になりますように」などなど、それぞれの祈願をしてきました。

今年も一年間、良い年でありますように！



# 作業療法作品



昨年の作業療法では、訓練の一環でたくさんの方の作品ができました。一部ではありますが利用者様が製作した作品をご紹介します。紹介したいと思います。

今年も利用者様へ楽しめる訓練を提供できたらと思います。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

# ほのぼの日記

ある生産活動の記録く第八回



北風のごとく駆け抜けるように過ぎ去った年末年始だったと感じる今日この頃ですが、皆様いかがおすごでしょうか。

今回は、年末恒例の門松作成と、年始恒例の鬼火焼きについてご紹介します。

門松作成は、例年よりも小規模の作成となりましたが、より良い物を作ろうと活動メンバー一丸となって頑張りました。期限に追われバタバタしながら作成しましたが、縁起物という事もあり心を込めて作業し、例年同様立派な門松を完成させることが出来たと自負しております。

鬼火焼は、毎年七日以降に実施し、丹精込めて作成した門松も、鬼火焼きにより役目を終えるという形になります。門松作成時の余った竹と、正月飾り等を組み上げ、山のような形にして火を付けます。その煙を浴びると今年一年の無病息災につながるという、昔ながらの風習を今も大切にしております。

まだまだ寒い日が続きそうですが、春に向けて農園芸作業に励んでまいります。

皆様もお体に気を付けてお過ごしください。

## 編集後記

今回のグリーンリーフ三十九号では、クリスマス会やレクリエーションについて記載しました。

インフルエンザも増加しており、皆様も心配のなか過ごされているかと思えます。来年の今頃は、自由な外出やイベントへの参加ができるようになる事を祈るばかりです。

ところで、昨年はサッカーワールドカップで盛り上がった方も多いのではないのでしょうか。私が特に印象に残っているのは「三苫の１ミリ」です。残念ながら日本代表はベスト8には入りませんが、強豪ドイツとスペインを破り、決勝ラウンドではクロアチアに惜しくもPKで敗れたものの、日本中に感動を与えてくれました。

さて、次は3月からワールドベースボールクラシックが始まります。私が応援する大谷翔平選手やダルビッシュ有選手、鈴木誠也選手、そして、今年史上最年少で三冠王となったヤクルトの村上宗隆選手が出場予定です。また、サッカー日本代表のような感動を与えてくれると信じています。応援よろしくお願致します。ガンバレ！ 日本！

今回は五月発行予定です。お楽しみに！

